

第 21 回 全日本大学フットサル大会 東海地域大会 実施要項

1. 名 称

第 21 回 全日本大学フットサル大会 東海地域大会

2. 主 催

一般社団法人東海サッカー協会、東海フットサル連盟

3. 主 管

一般財団法人岐阜県サッカー協会フットサル委員会、岐阜県フットサル連盟

4. 日 程

<開催日> 2025 年 5 月 24 日（土）、25 日（日）

<会 場> 5/24（土） 岐阜県／岐阜メモリアルセンター第 1 体育館 で愛ドーム
5/25（日） 岐阜県／OKB ぎふ清流アリーナ

5. 参加資格

(1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、または「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム（準加盟チームを含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。

(2) 前項のチームに所属する単一の大学（大学院生を含む）・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。

(3) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。

(4) 選手および役員は、本東海地域大会において複数のチームで参加できない。

6. 参加チームとその数

参加チームは、最大 12 チームとする。各県出場枠 3 チームを原則とする。

7. 大会形式

参加チーム数により大会日数を決定し、ノックアウト方式とする。

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンダッジオ フットサル 4000（F9N4000）フットサル 4 号

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。準加盟チームについては、その限りとししない。

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ)選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定することができる。

(ク)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

(ケ)前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

② キャプテンアームバンド本連盟によって認めたものを着用しなければならない。それに『captain』という単語もしくは、『C』という文字や、その翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

③ 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可している場合は着用可能とする。

④ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

40 分間（各 20 分間からなる 2 つのピリオド）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。また参加チーム数により、30 分間のプレーイングタイムとする場合がある。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 決勝戦以外：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

② 決勝戦：6 分間（各 3 分間からなる 2 つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 3 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 2 分間とする。

10. 懲 罰

- (1) 本大会の予選ラウンドは、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選ラウンド終了時点で未消化の場合の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が受けた準々決勝までの警告の累積は、準決勝以降に持ち越さない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、または本大会の終了のときに警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、本協会フットサル・ビーチ部会長とする。

11. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする
- (2) 参加希望チームは、所定の参加申込書を 2025 年 5 月 7 日(水)18:00 までに下記の大会運営事務局宛にメール送信すること。
大会運営事務局【担当：瀬瀬（コウケツ）】 ta1@me.ccnw.ne.jp
- (3) 参加申込書の受付は 2025 年 4 月 21 日(月)8:00 より受け付ける。尚、メール送信時のタイトルは「全日本大学フットサル大会参加申込」とすること。
- (4) 大会への参加は申し込みの先着順とする。但し、各県で 2 枠は優先的に確保する。
- (5) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (6) 申込みがあったチームへは、受付完了メールを返信する（返信が無い場合は、申込み受信がされていないため、返信メールがあるまで申込みをすること）。
- (7) 最大参加チーム数（12 チーム）になり次第、締め切る。
- (8) 参加が認められたチームには必要書類をメールにて配付するので、必要事項を入力の上、指定された期日までに電子データおよび書類を提出すること。
- (9) 必要書類提出締切日：2025 年 5 月 19 日(月) 18:00
- (10) 前項の必要書類提出締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

13. 組み合わせ

参加申込締切後、東海フットサル連盟において抽選を行い決定する。

14. 参 加 料

20,000 円（2025 年 5 月 21 日までにチーム名で下記口座に振り込むこと。）

振込先：銀行名：百五銀行 あかつき台出張所（店番 212）

普通口座 275359

口座名義 東海フットサル連盟 行方一也（トウカイフットサルレンメイ ナメカタカヅヤ）

15. 表 彰

- (1) 優勝、準優勝チームを表彰する。
- (2) 本大会優勝チームが、2025 年 8 月 14 日(木)～16 日(土)に大阪府／岸和田市総合体育館で開催される全国大会へ出場する。

16. マッチコーディネーションミーティング

キックオフ予定時刻の 60 分前にマッチコミッショナー、両チーム代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。決勝ラウンドの準決勝については、キックオフ予定時刻の 50 分前とする。決勝戦については、準決勝終了直後に実施する。

チーム代表者は必ずマッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

なお、代表者会議は実施しない。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19. その他

- (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
水以外の飲料（スポーツドリンク等）は施設が認めれば指定した場所でのみ可能とする。
- (2) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）
- (3) 本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。
- (4) その他、主催者および開催会場の管理事務所の指示に従う事。
- (5) 空調が必要な場合は、別途、空調負担金を徴収する。
- (6) 参加各チームに BP（ボールパーソン）をお願いする。

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜県フットサル連盟

理事長 瀬瀬泰一（こうけつ やすかず）

携帯：090-1722-9277

E-mail：ta1@me.ccnw.ne.jp